

## 《どうでもいい話、その 542》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

テレビ番組も目新しいものはなく、マンネリになっていますが、「ポツンと一軒家」が高視聴率で、マネして全国を紹介する旅番組が多くなっています。そういった旅番組のタレント、いわゆる“旅タレ”も定着してきました。ただゴマカシも多くなっています。この前も、旅タレが町を散策して「あー、腹へった、どの店に入ろうかなー！」と食事をする店を探して「あー、この店がいい！」と地元名物料理店に入っていました。そして店の人と話したり、料理を食べたりしています。当然同時に撮影、照明、音声などのスタッフ、プロデューサーなど、少なくとも5～6人が道具を持って店の中に入っていることでしょう。客はひとりもおらず、調理場の料理を作るところなども撮影しています。これが本当に突然店に入っただけの行為だったら店の人はびっくりし、迷惑だし、商売になりません。当然、事前に店側とプロデューサーが綿密な打ち合わせを行っているのは明白です。ぶらりと入るように見せかけ、なにが「どの店に入ろうかなー！」だ。また他の番組で、地方の山の小さな洞窟での映写、旅タレが洞窟に入る際、「今まで誰も入ったことがない洞窟です。まさにこの、この足が人類最初に入る一歩です」と、自分の足をたたいていました。なにを言ってるんだ、旅タレが入る姿を正面から映しているカメラマンが先に入っているじゃーねーか。このバカタレが！

岩波より